

## 1. 目的

この研修は、東海・北陸地区の国立高等専門学校に勤務する技術職員に対して、その職務に必要な知識を修得させるとともに相互啓発の機会を与えることにより、技術職員の資質向上を図ることを目的とされた。

## 2. 主催

東海・北陸地区国立高等専門学校

## 3. 担当校

石川工業高等専門学校

## 4. 研修内容

期 間 平成23年8月1日(月)～3日(水) 3日間

研修会場 石川工業高等専門学校

### 第1日

講演1 「最新テクノロジーを用いた降雪観測」

石川工業高等専門学校 校長

村本 健一郎

講演2 「作り物語というもの -王朝物語文学の世界-」

石川工業高等専門学校 副校長

(技術教育支援センター長)

高島 要

### 第2日

実習 「ライントレースカーの製作」

石川工業高等専門学校 電子情報工学科 准教授

山田 悟

技術教育支援センター 技術長

田屋 悦子

校外研修 「企業見学 澁谷工業(株)」

### 第3日

特別講演 「石川高専における産学連携について」

石川工業高等専門学校 特命教授・コーディネーター

吉田 博幸

講義3 「実験・実習における安全管理」

石川工業高等専門学校 機械工学科 教授

八田 潔

講義4 「道路舗装技術の現状」

石川工業高等専門学校 環境都市工学科 教授

西澤 辰男

講義5 「スマートフォン×ソーシャル×クラウド」

石川工業高等専門学校 電子情報工学科 准教授

越野 亮

## 5. 所感

今回の研修では、東海北陸地区の技術職員の方々と交流・意見交換を行う事が出来たことが一番の収穫であった。今までは他高専の状況を知る機会が少なかったが、今回の交流を通じて他高専での実習状況やネットワーク環境・夏季の行事状況などを伺い知ることができ、研修最終日には忙しい中お願いして石川高専の実習工場やコンピュータ演習室環境を見学させていただく事が出来て参考になった。

また、企業見学をさせていただいた澁谷工業(株)は近年ボトリング事業から先端医療分野へ活動を展開しているので、医療分野へ進出するにあたって高専から人材採用で期待する事を伺うことができた。沼津高専では今後、医療系の機器開発エンジニアを育成していく指針であるが、どのように学生を支援・指導していけばよいのか困惑していたのだが、人事採用側・技術開発者側からの御意見等を伺う事ができて、今後の実習指導に方向性を見出すことができた。